

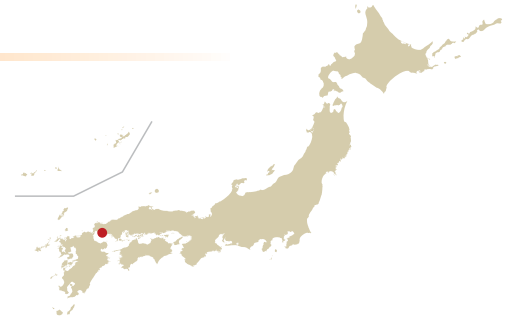
防府駅てんじんぐち地区

まちなか再生へ、拠点都市の顔作り

山口県防府市は、県のほぼ中央に位置する人口約12万人の拠点都市で、歴史的に地域経済・文化の中心として発展してきました。

なかでもその中心市街地は日本で最初に創建された天神様として有名な防府天満宮に通じる商店街として栄えてきましたが、近年では空洞化が進んでいました。

UR都市機構は、JR防府駅周辺地区の拠点性を高め、交通結節機能を強化するとともに、中心市街地の活性化を目的に事業を推進。コーディネートを担当する職員を派遣し、地域の方々とともに事業を進めました。



地区の情報

- 所在地： 山口県防府市
- 区域面積： 約1.5ha
- 事業手法等： 第一種市街地再開発事業（組合施行）
- 事業スケジュール：
 - H12. 3 地権者によるまちづくり協議会設立
 - H14. 10 市街地再開発事業の都市計画決定、防府駅てんじんぐち市街地再開発準備組合設立
 - H15. 4 地域公団（現・UR都市機構）職員の現地常駐支援の開始
 - H15. 4 地域公団（現・（独）中小企業基盤整備機構）出資による第三セクター設立（商業・サービス業集積関連施設出資事業）
 - H16. 2 市街地再開発組合設立、事業計画認可
 - H16. 8 市街地再開発事業の事業計画（第1回変更）認可
 - H16. 10 市街地再開発事業の権利変換計画認可
 - H16. 12 市街地再開発事業施設建築物の建築工事着工
 - H18. 6 施設建築物の竣工、工事完了公告
 - H18. 9 UR都市機構職員の現地常駐支援終了
 - H19. 3 市街地再開発事業完了

UR都市機構の役割

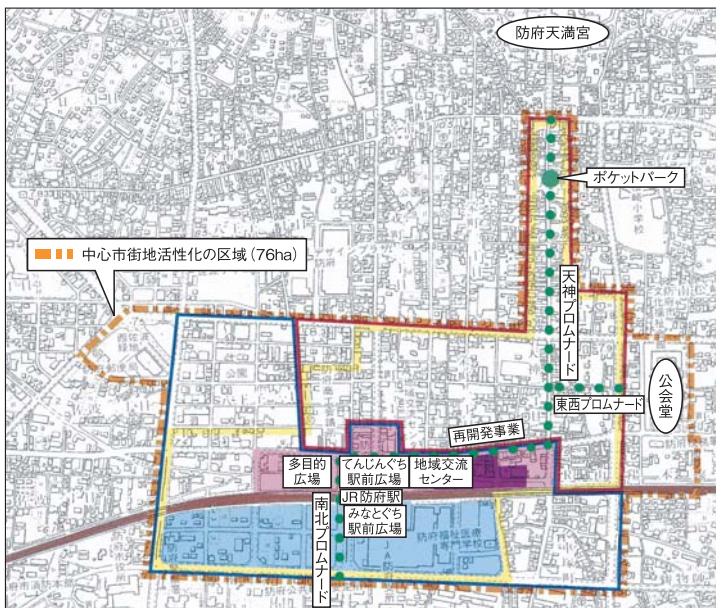
プロジェクトの初動期コーディネート

- 市街地再開発事業のノウハウを活用し、身の丈にあった事業フレーム（低容積の再開発）を構築。

都市再生事業の推進支援

- UR都市機構職員の現地常駐による市街地再開発事業の実施ノウハウの提供
- 土地区画整理事業（市施行）との連携
- 中心市街地活性化に係る省庁連携事業の導入支援（駐車場整備・運営会社の設立）
- 民間事業者の誘致・調整活動の支援
- 商業・まちづくり会社の立上げ支援

[地区周辺（整備後）]



[施設外観]

